

頁	位置	誤	正
67 頁	下から 5 行目	澤田一齋	岡白駒
77 頁	注 28	感謝も意	感謝の意
83 頁	下から 9 行目	長篇小説	長編小説
84 頁	下から 10 行目	大箋	題箋
85 頁	上から 12 行目	老粗	老祖
同	上から 17 行目	定陽に戻る	定陽城に戻る
86 頁	上から 17 行目	金連	金蓮
同	下から 10 行目	搬不動が護る鎖陽関の東門を、…	搬不動が塞いでいる鎖陽関の東門を、…
同	下から 1 行目	搬不動の護る東門を…	搬不動が塞いでいる東門を…
87 頁	上から 9 行目	門を護る敵兵を…	門を塞いでいる敵兵を…
同	注 9 の 2 行目	京劇歴史文献匯篇	京劇歴史文献匯編
91 頁	表 『西唐伝』<駐雲飛>部分	東門を護る搬不動と…	東門を塞いでいる搬不動と…
92 頁	表 『西唐伝』<尾声>部分	景山らは西門を護る蓋丙、田成ら敵兵と交戦し…	景山らは西門を塞いでいる蓋丙、田成ら敵兵と交戦し…
93 頁	上から 1 行目	東門の守護敵将、…	東門を塞ぐ敵将、…
95 頁	注 10	東亜研究所篇	東亜研究所編
96 頁	下から 3 行目	父の為にとっても酷い目に遭わせてしまったね。	父としてとても悲しくて惨めだ。
97 頁	上から 7 行目	陛下の溢れんばかりの恩愛が我々の命の源となると言うようなもの。	陛下の溢れんばかりの恩愛のおかげで再び救われた。